

# 学校生活の様子 4月

令和5年度が始まり、子どもたちは少しずつ新しい環境に慣れてきたようです。

保護者の皆様には家庭訪問でお時間をとっていただき、ありがとうございました。今後も学校とご家庭が一緒になって子どもたちを育てていけるよう、取り組んでまいります。



## 1年生

### 【初めての給食】

給食が始まる前日から子どもたちは給食に向けて準備を行ってきました。子どもたちは、ドキドキしながら「早く給食が食べたいな」と給食の時間を待っていました。



4月13日(木)いよいよ、給食が始まりました。子どもたちは決まりをしっかりと守り、おいしそうに食べていました。今では、給食に少しずつ慣れ、「今日は、どんなご飯かな」と、毎日楽しみに待っています。

## 2年生

### 【ふきのとう音読劇】

国語の「ふきのとう」の学習では、登場人物は誰がいるのか、誰のセリフなのか、どのように読んだら物語の雰囲気や登場人物の気持ちに合っているかなどを考えました。

ふきのとうは雪が上に乗ってしまっているから顔が出せない、雪は早く溶けて水になりたいのに竹やぶが邪魔で日が当たらないなどの物語の情景を踏まえて、

「ふきのとうは机の下にもぐって、雪はその横に置いた椅子に座るんだよ。」「ふきのとうと雪のまわりを竹やぶが囲んで、日が当たらないようにしてみたよ。」など、場の工夫も子どもたちが考えました。

2年生になって初めての授業参観で、それぞれの役になりきって音読することができました。



## 3年生

### 【新しい学習が始まりました】

3年生になって、社会、理科の学習が始まりました。子どもたちは新しい学習を楽しみにして、学習に取り組んでいます。

理科では、生き物探して虫めがねの使い方を知り、生き物について詳しく調べています。

iPadを使って観察カードも作成しました。

社会は上瀬谷のまちです。上瀬谷のまちはどんなまちかな。畑がある。大きな道路もあって工場もある。地域の安全を守る施設もある。まち探検をしながら自分たちの考えをまとめていきます。



音楽や図工、専科の先生の学習も始まりました。初めての絵の具。目を輝かせて取り組んでいます。

音楽ではリコーダの練習です。小さな手で、一生懸命穴を押さえています。

総合も始まります。社会科のまち探検から子どもたちがどんな不思議を探してくるのか楽しみです。

## 4年生

### 【ワング4(フォー)始動!】

4年生としての初めての学年集会を行いました。学年の合言葉は「ワング4(ワングフォー)」。素晴らしいという意味のワングフルと4年生の4を合わせたこの言葉には、何事にも前向きに粘り強く取り組み、素晴らしい成長を遂げてほしいという願いを込めました。そして、ワングフルな4年生となるために4つの柱を設定し、この学年集会でその内容を共有しました。

「優しさ」「粘り強さ」「表現力」「元気な心と体」の4つの柱を軸にして、この一年の活動を充実させていきます。4、5月は、皆が安心して過ごすことができる教室を目指して、「優しさ」について考える機会を設けていきます。



初めてのワング4集会

### 【春の校庭は発見がいっぱいです。】

ご存じのように上瀬谷小学校の校庭には、自然がいっぱいです。4月の理科の学習では、春の生き物を探したり、一年間観察する木を決めて、その木をじっくり観察したりしました。探してみると、たくさんの発見がありました。何気なく過ごしている中でも季節の移ろいに気付くことができる、そんなまなざしを育てていきたいと考えています。



## 5年生

### 【高学年の仲間入り!】

学校を引っ張る立場になった5年生は、早速様々な活動に取り組んでいます。そこには、たくさんの素敵な姿がありました。

自分の決意をみんなに伝えた自己紹介大会。しっかりと声を出して自分の思いを表現するとともに、人の発表に注意深く耳を傾けていました。

初めての委員会活動。てきぱきと進める6年生の様子に刺激を受けながら、学校を動かすことの自覚が芽生えていました。

動き出した愛川宿泊体験学習。一人一役を担い、自分たちの手でどんな宿泊体験にしたいかを考えています。

たくさんの経験と、たくさんの学びが積み重なる1年になりますように。



みんなの前で、堂々と自分のことを紹介しました!



6年生から、委員会に向けた準備の仕方を教わりました!

## 6年生

### 【学年集会】

「1年後の卒業式、どんな気持ちで迎えたいですか?」

この問いから始まった新学期。一人ひとり自分の言葉で自分の1年後を思い浮かべて発表しました。最初は発言が得意な児童から。次第に、少し勇気を出せば発言する児童へ。続いて、普段はあまりしないけど、友達の様子に勇気をもらって発言する児童へ。6年生初日だからこそ、新しい自分を求めて自分に負荷をかけて頑張ろうとする児童の姿が見られました。1年後の自分を思い描くことの大切さはもちろんのこと、その思いを言葉で表現することの大切さや、友達のことを聞いていくうちにより明確になる自分の思いに気付ける時間になったのではないかと思います。



学年集会

## 【1年生サポート】

「とにかくなんでもやってあげたい!」と意気込んで始まった1年生サポート。1週間経った頃から、「やってあげるのも良いけど、教えてあげた方が1年生もできるようになる。」ということに気が付き始めました。また、登校後の身支度がひと段落すると、1年生と目線の高さを合わせながら会話をしたり、じゃんけんゲームをしたりと、学校で過ごすことの楽しさを伝えようとする児童も出てきました。試行錯誤の日々ですが、頼りにされることの喜びを感じています。



1年生にどんなサポートが必要だろう。

## 個別支援学級

### 給食

コロナ感染症予防のガイドラインが変わりそれに伴い、以前のように食べ終わったら自席を離れて、おかわりができるようになりました。

また、給食中に口の中に食べ物が入っていなければ、話をしてよくなりました。まだ、給食中に話をすることに慣れていないのですが、少しずつ話し声や笑い声が聞こえるようになってきました。

